

## ライフバンテージ初代最高科学責任者・マッコード博士が引退

2013年6月24日（米ソルトレイクシティ発）—素晴らしいビジネスチャンスと科学的根拠に基づく製品の組み合わせで人々の健康な生活に寄与することを理念とするライフバンテージ・コーポレーション（米ナスダック上場：LFVN）は本日、同社初代の最高科学責任者、ドクター・ジョー・マッコードが引退したことを発表しました。マッコード博士は会社設立当初には経営チームメンバー、またライフバンテージの取締役会メンバー、ライフバンテージ科学諮問委員会メンバーなどを努めた経歴の持ち主で、アンチエイジング科学におけるパイオニア的研究者でもありました。

ライフバンテージ代表取締役社長兼CEOのダグラス・C.ロビンソンは次のように語っています：「マッコード博士が1969年に共同発見した、フリーラジカルを除去する酵素、スーパーオキシドジスムターゼ（SOD）によってアンチエイジング研究の重要領域に関する土台が敷かれました。また、その科学的根拠の基盤によりライフバンテージの Nrf2 Synergizer®特許取得サプリメント、プロタンディム®やライフバンテージトウルサイエンス™クリーム、またライフバンテージドッグヘルス™などの製品基盤となっています」

「以来、マッコード博士は並外れた数の出版物でも筆頭著者または共著者として、酸化ストレスに対するSOD及びまたはNrf2の役割や、心臓、肝臓、肺、脳、筋肉、その他の臓器の健康、プロタンディムのメカニズムや効果、癌治療におけるその意味、その他多くについて212件の関連科学論文などを発表しています」

「2004年以来続いてきた、彼のライフバンテージとの長年に渡る関係や、またその画期的、かつ現在も継続している、Nrf2 またプロタンディムにおける酸化ストレスの科学的探査をふまえ、6万人以上におよぶ全世界の独立ディストリビューターと14万人以上の顧客を含むライフバンテージファミリー全体とともにマッコード博士の偉業を祝すとともに、今後のご活躍をお祈りしています」とロビンソン。

ライフバンテージ設立当初の投資者であり、過去に取締役会メンバーでもあったH.リー・セバランスはマッコード博士について次のように話しました：

「ジョーは新たな科学的事実を発見するだけでなく、他の人間にもその画期的な研究を土台とする知識と応用を拡大させるように勧める、稀に見る天才なのです。さらに、ジョーは我々金融業界の人間がその成果の価値を理解できるよう支援するためのスキルを持ち合わせており、科学を商用製品に転じさせ、並外れた成功を収めることの出来る有能なビジネスエグゼクティブたちを取り込むこともできます。その素晴らしい偉業に対し感謝してやみません」

マッコード博士はデンバーのコロラド大学で医学、生化学、生物物理学、分子遺伝学、微生物学、免疫学の教授として努めた経歴があります。また、Webb-Waring Institute にて生化学および分子生物学部門の責任者、デューク大学の医学部教員、南アラバマ大学の生化学部で教授兼学部長を努めています。そのキャリアの当初では博士論文において SOD（スーパーオキシドジスタムターゼ）の発見について記載し、フランクリン協会が最高の賞として与えるエリオット・クレッソン・メダルを受賞しています。

マッコード博士は、今後 9 ヶ月間にわたり、限定的な形で弊社に対するコンサルティング業務を続け、プロタンディムのさらなる研究を進めます。

#### ライフバンテージ・コーポレーションについて

ライフバンテージ・コーポレーション（米ナスダック：LFVN）は Nrf2 科学におけるリーダーであり、特許取得 Nrf2 Synergizer® サプリメントであるプロタンディム、トゥルーサイエンスクリーム、そしてライフバンテージドッグヘルス™を製造する、科学的根拠に基づく栄養補助食品を取り扱う企業である。ライフバンテージは、細胞レベルで酸化ストレスを劇的に軽減させる製品により体内・外部的にウエルネスやアンチエイジングを変革するというビジョンに力を注いでいる。同社は 2003 年に設立され、米ユタ州ソルトレイクシティに本社を置く。

以上